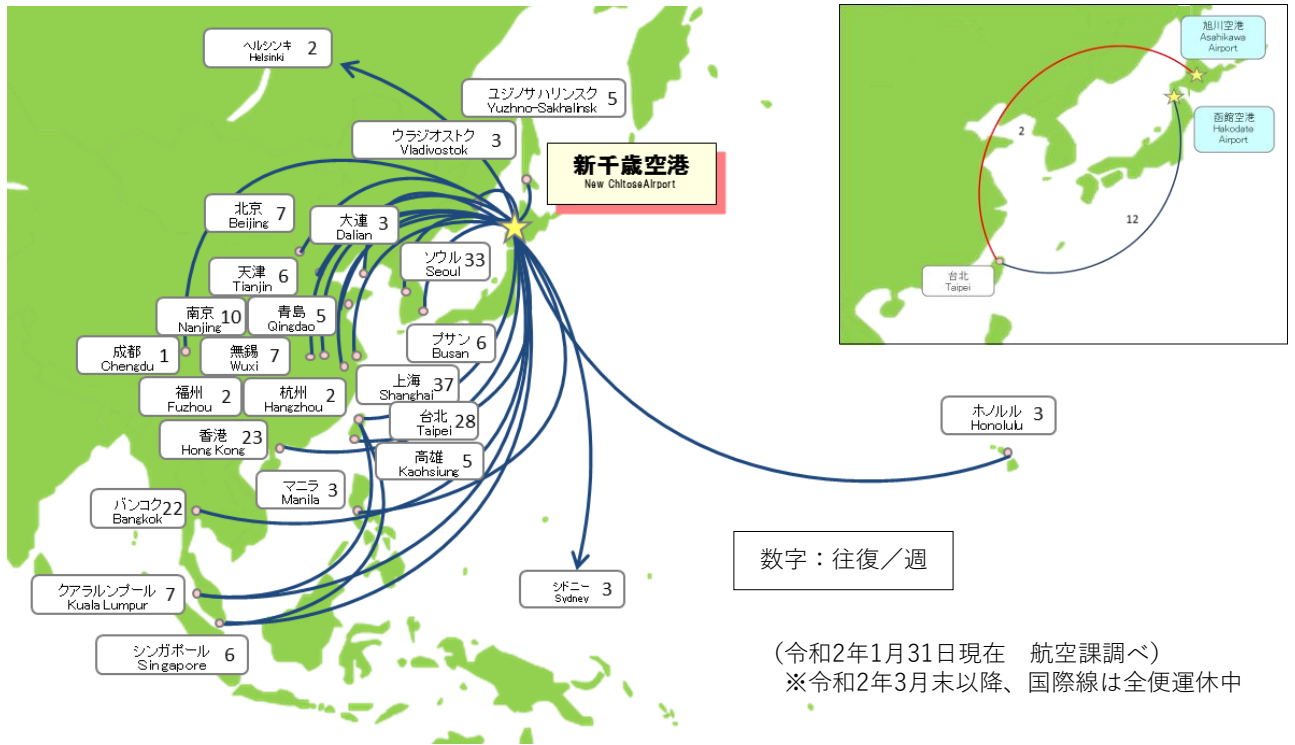


北海道内空港の国際線利用者数の受入体制

■北海道内空港の路線開設状況



■新千歳空港における一部外国航空会社の離着陸可能時間

曜日	平成28年10月 冬ダイヤ前		平成28年10月 冬ダイヤ後
月・木	可能時間なし	→	12時～17時
火・水	12時～16時	→	12時～17時
金	17時～24時	→	12時～24時
土・日	0時～24時	→	0時～24時

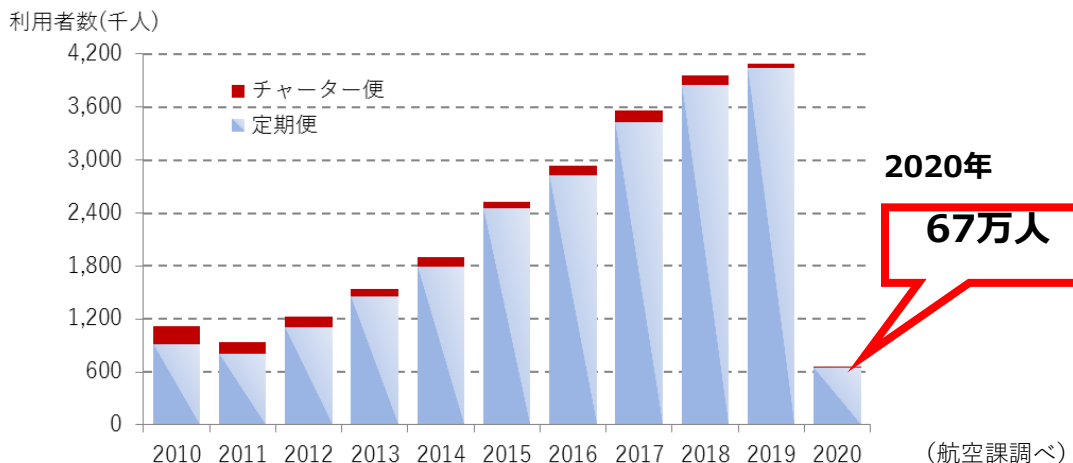
■北海道内空港におけるC I Q機関の体制等

空港名	税関 (移動時間※)		出入国 (移動時間※)		検疫 (移動時間※)	
	常駐	非常駐	常駐	非常駐	常駐	非常駐
新千歳	常駐	—	常駐	—	常駐	—
函館	非常駐	0.5H	非常駐	0.5H	非常駐	—
旭川	常駐	—		0.5H		
釧路	非常駐	0.5H		0.5H		0.5H
帯広		1H		2H		2H
稚内		0.5H		0.5H		0.5H
女満別		3H		2.5H		2.5H
中標津		1.5H		2H		2H

※近隣支署等からの車による移動時間 (航空課調べ)

CIQ機関の職員が常駐していない空港が多く、適切な人員配置が必要

北海道内空港の国際線利用状況





本道の経済活動を支える物流機能等の充実・強化

(法務省、外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省)

【現状・課題】

本道と本州とを結ぶ物流経路と輸送能力の安定的な確保に加え、国内外からの人流を増加するために、その基盤となる空港や港湾、道路ネットワークの機能の充実・強化が必要である。

また、我が国と欧州とを結ぶ北極海航路を活用し、物流ルートの強化や本道経済の活性化につなげるため、北極域の調査・研究や貨物船寄港のための環境整備が必要である。

【提案・要望事項】

(1) 道内空港の国際航空物流体制の充実・強化

(財務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省)

(2) 国際海上貨物やインバウンドの拡大に向けた港湾の機能強化

(法務省、財務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省)

(3) 港湾など輸送拠点へのアクセス機能の充実・強化

(財務省、国土交通省)

(4) 本道と本州間の物流体制の確保

(国土交通省)

(5) 北海道の物流を担うトラック輸送の維持・確保に係る支援制度の創設

(国土交通省)

(6) 北極海航路利活用の推進と本道港湾の活用・国の施策への位置付け

(外務省、文部科学省、国土交通省)

【提案・要望の内容】

- ① 道産食品の大幅な輸出拡大に向け、国際航空貨物の物流拠点となる**新千歳空港をはじめとする道内空港の物流体制の充実・強化**に向けた取組に対して支援を行うこと。
- ② 物流機能の強化や外航クルーズ船の寄港促進に向け、**船舶の大型化や農水産物の輸出促進に対応した岸壁などの施設整備、C I Q体制の充実による手続きの迅速化など、港湾の機能強化**に対する支援を行うこと。
- ③ 高規格道路ネットワークの形成により主要な港湾や生産拠点といった輸送拠点へのアクセス機能が向上し、物流の効率化や円滑化が図られることから、着手区間の早期開通はもとより、未着手区間の早期着手を図ること。
- ④ 北海道と本州間における**持続的かつ安定的な物流の確保**を図るため、**新幹線の高速化の検討**にあたっては、災害に強く速達性に優れる**貨物新幹線の導入に向けた検討**を進めるとともに、全国の消費者の食生活にとって大きな役割を果たしている北海道農林水産物について、本道の実情を踏まえ、**効率的かつ安定的な輸送を確保する**などあらゆる方策を講じること。
- ⑤ 本道の物流を担うトラック輸送の維持・確保のため、**海上輸送機関利用時の料金助成や海峡を挟む高速道路通行料金の割引適用、中継輸送の実施、円滑な輸送に向けた荷役の効率化**などに対する**支援制度を創設**すること。
- ⑥ 北極海航路の利活用に向けて、**北極域研究船の建造を着実に進める**など、北極域研究を推進するとともに、**船舶の航行に必要な環境整備**などの検討を進め、**航路活用の優位性を有する道内港湾を国の施策推進の拠点として位置付ける**こと。

港湾機能

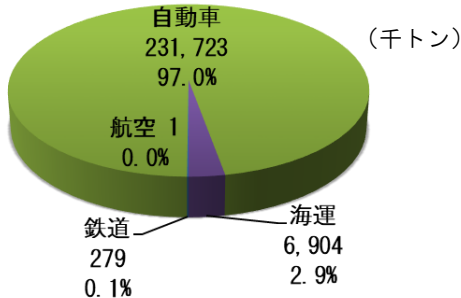


国際拠点港湾（苫小牧港）



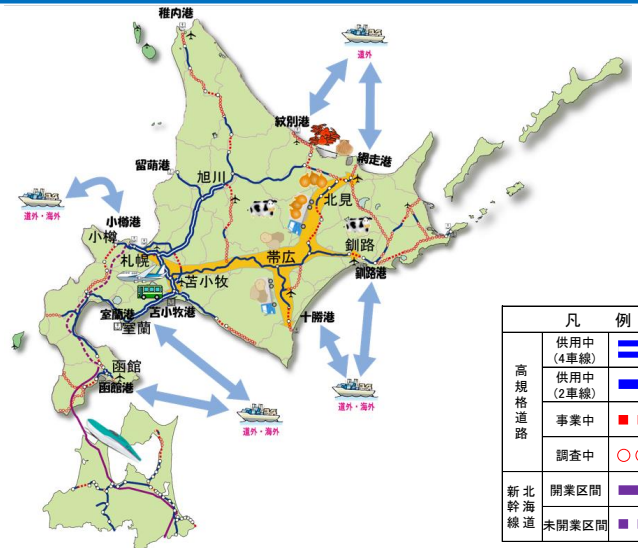
道路ネットワーク

北海道内（相互間）機関別輸送量（令和元年度）
 （出典：数字で見る北海道の運輸 令和3年版）



道内における貨物輸送の約97%が自動車輸送

高規格道路ネットワークの早期形成が必要



北極海航路

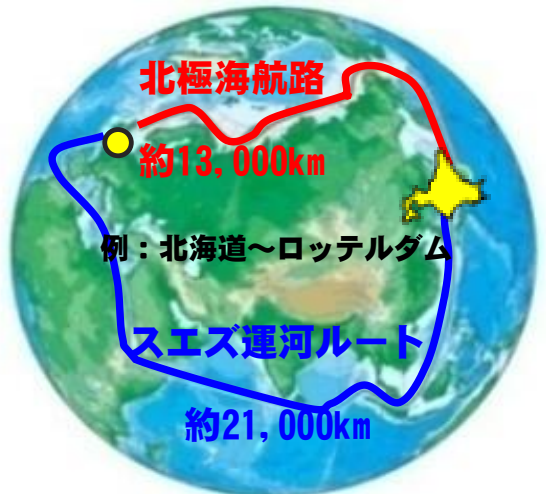
「北極海航路の利活用に向けた方針」（平成28年2月北海道）より

北海道の優位性

- ・ 地理的優位性・拠点機能の集積・産業の集積
- ・ 研究機関の集積

航路利活用における北海道の可能性

- ・ 原材料やエネルギー資源の安定的な調達
- ・ コンテナ航路の中継拠点・北極海クルーズの拠点
- ・ 航行船舶の支援拠点・北極域研究船の拠点



本道港湾を我が国の拠点へ